

「信じたい」という心理

心の病から陰謀論まで

石垣琢磨^{〔編〕}

1 序：信じること

信じること——心の病から陰謀論まで (東京大学) 石垣琢磨
ラポール再考——臨床心理学的考察 (淀川キリスト教病院) 出崎 躍
〈信じる〉とはいかなる認知か?——宗教心理学的考察 (南山大学) 西脇 良

2 〈信じてしまった人たち〉——心理社会的考察

基本的信頼とその欠損 (慶應義塾大学・群馬病院) 工藤由佳
自己啓発の甘美な誘惑 (大妻女子大学) 牧野智和
スピリチュアリティの盲信 (関西学院大学) 柳澤田実

3 〈信じたい心〉は暗躍する——社会性と匿名性

身を滅ぼすまで信じること——カルト (北海道大学) 櫻井義秀
「私は騙されない」——特殊詐欺 (立正大学) 西田公昭
無理筋を信じること——陰謀論 (鹿児島大学) 大藁博記

4 〈信じたい心〉は暴走する——対人性と加害性

「これはしつけど」——DV被害者の心理 (原宿カウンセリングセンター) 中野葉子
「相手は自分を愛している」——ストーカー被害者の心理 (岡山県立大学) 小畑千晴
「私はまちがっていない」——ハラスメント被害者の心理 (神奈川県立保健福祉大学) 津野香奈美

5 〈信じたい心〉は失踪／疾走する——病理から回復へ

「いつも誰かに狙われている」——妄想様観念 (東京大学) 石垣琢磨
「自分は絶対に太っている」——神経性やせ症 (神戸学院大学) 竹田 剛
「わたしは特別……」——自己愛性パーソナリティ障害 (筑波大学) 斎藤 環
ゆずれないもの・手放さないもの——ASD・こだわり・固定観念 (公益財団法人 慈圭会精神医学研究所) 青木省三

リレー連載

「臨床心理学・最新研究レポートシーズン3」 (都留文科大学) 藤井翔太
「主題と変奏——臨床便り」 (一般社団法人 Spice / 千葉大学大学院) 郡司日奈乃

書評

ジュディス・L・ハーマン=著『真実と修復——暴力被害者にとっての謝罪・補償・再発防止策』(みすず書房)
(兵庫県こころのケアセンター) 亀岡智美
クリストファー・ボラスほか=著『こころの秘密が脅かされるとき——心理臨床における守秘義務と倫理の問題』(創元社)
(こども・思春期メンタルクリニック) 山崎孝明
津川律子ほか=編『まちにとけこむ公認心理師——ひろがる心理支援のかたち』(日本評論社)
(NPO 法人カウンセリングオフィス SARA) 山口剛史
鈴木大介ほか=著『不自由な脳は続く——高次脳機能障害に対する支援再考』(金剛出版) (大石記念病院) 福田由利
スティーブン・ハップほか=著『本当は間違っている 育児と子どもの発達にまつわる50の迷信』(金剛出版)
(立命館大学) 篠原郁子

臨床心理学

バックナンバー！

Vol.24 No.4 (通巻 142 号) [特集] 愛と親密性——臨床地図を描く



1 〈愛と親密性〉の臨床地図

〈愛と親密性〉の臨床地図を描く……………岩壁 茂
[討議] 愛と親密性を臨床する……………岩壁 茂・東畑開人・鈴木菜実子・笹倉尚子

2 問われる〈愛と親密性〉のポリティクスとエコノミー

親密性のグラデーション
——映画『ぬいぐるみとしゃべる人はやさしい』(2023)を例に……………関根麻里恵
血縁と愛情を再考する——LGBTQ+による出産・子育ての文脈から……………新ヶ江章友
「コスバ」と「スベック」の孤独——恋愛のソーシャルキャピタル……………石田光規

3 〈愛と親密性〉に接近する

①性愛(エロス)は変転する

ロマンティックラブ、ふたたび……………谷本奈穂
「甘美」か「恐怖」か？——女性治療者にとっての性愛的転移……………北村婦美

②愛・親密性・傷つき

愛を期待はしない——ケアとジェンダーの視点から……………大嶋栄子
親密圏に侵入する暴力——DV……………中野葉子
子どもへの無償の愛という幻想——「嬰兒殺」研究……………高橋 哲
親密圏とパワーゲーム——男性性被害……………西岡真由美

③友愛(フィリア)は拡張する

つながりに癒される——ピアグループ……………村澤和多里
もう一つの居場所を求めて
——SNS、オンラインゲーム、VTuber からメタバースへ……………関 正樹
「推し」を愛する——その心理と消費行動、臨床から考える……………笹倉尚子

★ 好評発売中 ★

- Vol.19 No.6 〈特集 臨床にかかわる人たちの「書くこと」〉
Vol.20 No.1 〈特集 人はみな傷ついている——トラウマケア〉
Vol.20 No.2 〈特集 心身相関の心理臨床〉
Vol.20 No.3 〈特集 感情の科学——リサーチマップとアプローチガイド〉
Vol.20 No.4 〈特集 カウンセラーの「問う力・聴く力」〉
Vol.20 No.5 〈特集 児童虐待〉
Vol.20 No.6 〈特集 ひきこもり——読者を驚かした全世代版支援〉
Vol.21 No.1 〈特集 臨床心理アセスメント——プロフェッショナルの課題と技法〉
Vol.21 No.2 〈特集 アサーションをはじめよう——若者の多様な声から〉
Vol.21 No.3 〈特集 問いからはじまる面接構造論——「枠」と「設定」へのまなざし〉
Vol.21 No.4 〈特集 トラウマ／サバイバル〉
Vol.21 No.5 〈特集 自殺学入門——知っておきたい自殺対策の現状と課題〉
Vol.21 No.6 〈特集 喪失・悲嘆——存在と不在の「あいだ」で回復を求めて〉
Vol.22 No.1 〈特集 〈心〉の病名を問う——臨床における効用と限界〉
Vol.22 No.2 〈特集 はじまりのレジエンス——孤立のサポート／孤独のレッスン〉
Vol.22 No.3 〈特集 はじめてみよう臨床心理学研究——たのしく学ぶ・たたく実践〉
Vol.22 No.4 〈特集 アセスメントで行動の意味を探究しよう！〉
Vol.22 No.5 〈特集 臨床に活きる精神分析——精神分析理論の「使用法」〉
Vol.22 No.6 〈特集 ケアの声を聴く〉
Vol.23 No.1 〈特集 怒りとはなにか？——攻撃性と向き合う〉
Vol.23 No.2 〈特集 中井久夫と臨床心理学〉
Vol.23 No.3 〈特集 これからの時代を生きる高校生・大学生の処方箋〉
Vol.23 No.4 〈特集 「恥」は敵か？ 味方か？——生きづらさ・傷つきの根源〉
Vol.23 No.5 〈特集 発達のパリズム——神経発達から多様性の道筋をたどる〉
Vol.23 No.6 〈特集 カップルセラピーをはじめ！——もしカップルがあなたのもとを訪れたら？〉
Vol.23 No.1 〈特集 現場感覚を養う——大学養成教育と臨床現場の対話〉
Vol.23 No.2 〈特集 臨床家の条件——対人援助技能を基礎づける〉
Vol.23 No.3 〈特集 臨床心理学における多元主義〉

★ 欠号および各号の内容につきましては、弊社のホームページ (<https://www.kongoshuppan.co.jp/>) に詳細が載っております。ぜひご覧下さい。

- B5判・平均150頁 ● 隔月刊(奇数月10日発売) ● 本誌1,980円・増刊2,860円／年間定期購読料14,740円(10%税込) ※年間定期購読のお申し込みに関し送料弊社負担
● お申し込み方法 書店注文カウンターにてお申し込み下さい。ご注文の際には係員に「2001年創刊」と「書籍扱い」である旨、お申し伝え下さい。直送をご希望の方は、弊社営業部までご連絡下さい。
● 「富士山マガジンサービス」(雑誌のオンライン書店)にて新たに雑誌の月額払いサービスを開始いたしました。月額払いサービスは、雑誌を定期的にお届けし、配送した冊数分をその月ごとに請求するサービスです。月々のご精算のため支払負担が軽く、いつでも解約可能です。

Ψ 金剛出版

〒112-0005 東京都文京区水道1-5-16 URL <https://www.kongoshuppan.co.jp/>
Tel. 03-3815-6661 Fax. 03-3818-6848 e-mail eigy@kongoshuppan.co.jp